



発行：編集人 佃月島新聞制作委員会 佐久間保人
編集室 〒104-0061中央区銀座1-16-7-5F Cheers(株)内
電話：050-1746-8566 メール info@tsukutsuki.com HP tsukutsuki.com

新聞を応援いただいている企業サポーター 「ハートベルカンパニー 中央区蛸殻町不動産」「A-スタイル 武蔵野市広告代理店」「土井工芸 江東区インテリア内装」「ジャストリサーチサービス 中央区新川 マーケティングリサーチ」「ニュースター楽器 武蔵野市音楽教室」「キョウカ 中野区弁当配達」「東京メンテナンス管理 中央区蛸殻町」「Cheers 中央区銀座社員教育・経営コンサルタント」「平井支店 築地」「グッドイナフ 新宿区訪問介護」「コミニカ印刷 春日部市」「三井住友建設(株) 中央区佃」「リバーシティすずき整形外科科」「アイル女性クリニック 月島アイマークタワー」「加圧トレーニングスタジオ ビブール 佃3丁目」「もんじゃ近どう中央区月島」その他個人サポーターの皆さんはホームページに掲載させていただきます。

後援をいただいている町会・自治会・団体 佃一丁目町会・佃2丁目5号棟自治会・佃リバーシティ自治会・コーシャタワー佃自治会・リバーシティ21.3号棟自治会・月島二之部町会・築地東京ロータリークラブ 敬称略6月15日現在

いよいよ住吉例大祭が始まります 8月3日(金)から6日(月)まで!

住吉神社	大祭行事日程	佃住吉講
8月3日(金)	11:00 大祭式 14:45 町内神輿 清祓い 17:00 大幟旗 各部一斉に掲げる 19:00 参拝式 佃住吉講・連合連会	
8月4日(土)	9:30 各部獅子頭 拝殿へ搬入 9:40 獅子頭 清祓い 10:00 獅子頭 宮出し 2部、3部、1部の順で行う 11:00 獅子頭・各町内神輿連合渡御 佃1丁目出発 16:00頃 佃1丁目帰着後 町内巡行のち納める 20:00 宮神輿 御霊遷し	
8月5日(日)	5:30 出社祭 6:00 宮神輿 宮出し 6:45頃 リバーシティ佃公園側テラス到着(出船場) 7:00頃 船渡御出船(海上祭、晴海沖にて行う) 8:00頃 着船 年番3部(8:10~9:30) 小休祭(9:30~9:50) 1部(9:55~10:55) 2部(11:00~12:00) 12:10 宮神輿 御旅所渡御 発駕 14:20 御旅所 着駕	
8月6日(月)	15:00 町内神輿 各部合併にて担ぎ佃1丁目地区巡行 16:30 町内神輿 御飯屋に納める 18:50 住吉講本部前集合(世話人、大若衆) 19:20 佃2丁目にて宮神輿を奉迎し 宮入り 御霊遷し・佛社祭 *鼠、宮神輿宮入りには、事故防止の為境内の人員制限を致します。	



3年一度の開催 五つの見どころポイントはこちらだ!

左表の行事日程から、これは絶対見ておきたい、見どころポイントをご紹介します。

8月3日(金)
夕日に映える6本の大幟が一斉に掲げられますが、19時からの①参拝式は住吉講をはじめ、各連合陸が各町から一同に住吉神社に集合し結束を深めます。見どころは3年一度新調される各講の

8月4日(土)
②獅子頭宮出しの迫力は「半端ない」です。鼻すらに触ると縁起がいいと、競って獅子頭に向かっていきま

8月5日(日)
昔は海に入っていたのが隅田川の護岸によって無くなり、30年近く経ってから復活した、

宮神輿の御霊遷しは、灯りを全て消し厳粛に執り行われます。

飛ばされ、この夜に

「揃衣」です。夕闇の中、粋な男衆のまさにそろう踏みです。この日は早退しても間に合わせましょう。

③船渡御ですが、宮神輿(八角神輿)は佃から晴海にかけて海上を廻ります。実は前回編集長は早朝のため見ることができず、今年こそはと思っています。この後宮神輿は住吉講によって、勝どきの御旅所にまわります。

前回の船渡御の記録が動画で見られます。QRコードからどうぞ。

④宮神輿渡御が連合陸の手によって各町内から受け渡され、佃の住吉講まで帰ってきます。

⑤住吉講宮神輿奉迎は、いままでの熱気と、違った厳かな雰囲気です。例大祭のクライマックスの宮入りとなります。この日は最終日、朝から見るために休暇をとりましょう。



画像・動画協力「まちひとサイト」

1798年に徳川幕府からこの土地に埋めることを許可されたというのですから、220年間、3年の大祭ごとに掘り起こされては埋められて、空気に触れないため腐らずに保たれたという。泥だらけですが抱木は江戸時代からの宝物!住吉講の皆さん総出で、50、60人はいるでしょうか。

泥に足を取られながら、9時半から午後4時半ぐらいまで延々とスコップで泥を掻き出す手作業は、本当に手間がかかった作業になります。

ようやく抱木と柱の姿が見えてきたらレ

ン車で釣り上げ、それを何度も繰返し…。そしてこの作業が始まると佃の町はいよいよお祭りがかかる高揚感に包まれ始めます。しかし、祭りが終わってからは、またこの抱木を埋めるあの大変な作業があると思うと、220年以上もの間守り続けている住吉講の人達は本当にすごい!!

佃二部 若衆 星川泰隆さん(27) 諸先輩がたから「命をかけてやるのは当たり前、魂をかけてやれ」と言われています。伝統ある大祭に携われてすごく嬉しいです。

泥まみれインタビュー

この記事は住吉講大若衆菊池優児さんに監修をお願いしています。ここまでご協力大変ありがとうございました。

1月からの住吉例大祭特集はtsukutsuki.comの連載企画集でご覧になれます。



佃二部 若衆 星川泰隆さん(27) 諸先輩がたから「命をかけてやるのは当たり前、魂をかけてやれ」と言われています。伝統ある大祭に携われてすごく嬉しいです。

佃月島住民掲示板

「売ります」「教えます」「教えて」「仲間求む」などを掲載していきます

掲示板への投稿は？

お電話やメールでお寄せください。営業関係以外は無料で掲載いたします。お気軽にお申込みください。掲載可否は編集部で判断させていただきます。

月島長屋寄席 8月は休演です

予告 新日本風土記 NHK-BSSプレミアム 「佃・月島界限」が放映されます。
2018年9月7日(金) 21時~22時 放映予定



大人のためのハゼ釣り大会
昨年、佃児童館主催「佃堀親子ハゼ釣り大会」に参加しました。一匹のみの釣果でした。そこでリベンジとして

「ハゼを釣って、ハゼを料理して、お酒を！」という企画です。ハゼ釣りは夏から秋にかけてベストシーズンを迎えます。最も釣りやすいのは大潮の満潮直前2時間前。調査してみると日時**9月8日(土) 14時~17時**が最適です。竿は佃児童館に、エサは読者記者築地海老屋若旦那が提供していただいています。「海老でハゼを釣ります」豪華です。

月島近辺で料理していただけの店を現在交渉中です。ハゼの料理は天ぷらかフライがいいですね。鱗を取って背開きにするのがポイントだそうです。

釣り場は、佃堀か月島川を考えています。そんなことで参加費は無料ですが、飲食は実費です。ハゼ釣りにお詳しい方、お手伝いいただけませんか。問合せ釣り参加は編集部まで

中央区 区民メディアリポーターの会

東京ベイネット「中央区発 こちらみんなの情報局」は、毎日3回放送されています。YouTubeでもご覧いただけます。You Tubeでもご覧いただけます。「中央区 区民メディアリポーターの会」と検索してください。



品は①秦康子さん「中央区ツインゲートめんとおと橋に架ける夢」②墨谷礼子さん「ボンちゃん 月島を行く」(人気作品のアンコール放送です) 最近ボンちゃんの散歩道が変わりました。西仲通りを午後2時頃、堂々と歩いていきます。飼主三谷さんによると、変更したのはボンちゃんのための気まぐれだそうです。

最新アップ作品は①秦康子さん「中央区ツインゲートめんとおと橋に架ける夢」②墨谷礼子さん「ボンちゃん 月島を行く」(人気作品のアンコール放送です) 最近ボンちゃんの散歩道が変わりました。西仲通りを午後2時頃、堂々と歩いていきます。飼主三谷さんによると、変更したのはボンちゃんのための気まぐれだそうです。

読者プレゼント 月島テレビ保田様の提供

ちょっと便利なハンガーラックです。横55cm、高さ140cmぐらいの小さなラックです。ご希望の方先着10名様にプレゼント。ご自宅にお届けいたします。編集部でも重宝しています。編集部までお申込みください。



中央カーレットクラブ発足

冬季五輪の活躍で話題となったカーリングの机上版です。カーレット発案者の田邊陽二氏は「障害者も健常者もお年寄りも子供も対等にできる競技を作りたかった」



中央カーレットクラブとして「シニアセンター」への登録も終わりました。体験会開催 8月6日(月) 18時半~ 八丁堀中央社会福祉協議会ポラネットサロンで開催 当日は創案者田邊氏の指導でカーレットを体験します。申込事務局浜野まで080-5004-7505

ゆめラー油 大好評で復活
香川県の障がい者就労施設「ゆめほけつ」とで一つひとつ手作りした製品です。この「らー油」は評判がいいのですが、一個400円でも送料が530円かかってしまいます。賞味期限も短く10個いっぺんに家で使うのはちょっと。編集部が取りまとめし、一個450円でご自宅にお届けします。業務用にも使っていただけます。注文は編集部まで。



この「らー油」は評判がいいのですが、一個400円でも送料が530円かかってしまいます。賞味期限も短く10個いっぺんに家で使うのはちょっと。編集部が取りまとめし、一個450円でご自宅にお届けします。業務用にも使っていただけます。注文は編集部まで。

佃月島で観察できる野鳥図鑑 連載⑤

佃二丁目読者記者の藤田明さんは、毎年開催している「野鳥観察会」の運営メンバーです。

「ウミネコ」
夏の強い日差しに白い羽が映えて、ウミネコが一番美しい季節。黄色いクチバシと足、それに「ミヤミヤ」という鳴き声が特長です。夏にカモメを見たら、ほぼウミネコだと思っていただいて正解です。いまヨリカモメなど他のカモメは、北方へ渡って行って、子育て中なのです。



大好評の鳥図鑑！読者の方のご要望で夏図鑑が完成しました。ご希望の方は編集部まで。



佃月島新聞サポーター

非営利で活動している佃月島新聞の発行は運営経費を援助していただくサポーター制度を取り入れています。tsukutsuki.com 会員サポーターページをご覧ください。

年会費 個人一口2千円 新聞を郵送などで毎月確実にお届けします。

法人一口2万円 年一回企業様のPR紹介記事をご賛同いただけます。お持ちしております。



「RPA女子」募集中

RPAとは「ロボティクス・プロセス・オートメーション」の略です。パソコンで行われている手間がかかっていた処理プロセスをロボットに学習させ、自動化する仕組みのことです。企業に注目されている、今話題の新技术です。

RPAを活用したい企業に、スキルを身に着けた女性をマッチングすることで、子育て・家族の転勤・介護等女性の復職を支援する「RPA女子プロジェクト」が発足しました。

